

CO₂排出削減工法

自然石連結空張工（自然石固着金網工法）



グリーンインフラ
自然と共に創る社会インフラ

ストーンネット工法[®] ストーンマット工法[®]

～ 自然を活かした川づくり～



Environmental Engineering



環境工学株式会社

自然石固着金網工法

NETIS番号「CB-990033-V」掲載終了
NNTD1171

『設計比較対象技術』

『平成22年度準推奨技術』

ストーンネット工法

<特許>

® 土研センター水理特性値取得



自然石固着金網かご工法

NETIS番号「KT-990537-V」掲載終了
NNTD1172

ストーンマット工法

<特許>

® 現場発生材リサイクル対応工法



ストーンネット工法・ストーンマット工法は

● 自然環境の保全に貢献します ●

自然石を主材料とした
「ストーンネット工法」「ストーンマット工法」

CO₂の排出量削減

現地材のリデュース
リユースが可能

生き物の生息空間を創出

明度・彩度が適度に下がり
景観に調和

環境工学は、天然素材を活用し、自然豊かな水辺づくりと地球環境の保全に貢献します。

ストーンネット工法[®]

NETIS番号(CB-990033-V)掲載終了
NNTD1171
『設計比較対象技術』
『平成22年度準推奨技術』

ストーンネット工法（自然石固着金網工法）とは、
自然石と金網を特殊製法により一体化したユニットを、川や池の法面、河床等に敷設することで治水安全性を確保し、自然石間の間詰土により、植生の回復が図れるため、水辺の生態系にもやさしい工法です。

特 長

● 水辺の生態系を保全

自然石の乱張り構造で透水性があり、水辺の生態系をやさしく保全します。
自然石間の間詰土や、堆積した土砂から、植生回復が期待できます。

● 景観に調和

天然石の活用により、景観に適度な明度・彩度となり、周囲と馴染みやすくなります。

● フレキシブル

金網のフレキシブルな構造が法勾配の変化やカーブにも柔軟に対応します。

● 優れた施工性・水中施工も可能

標準品の敷設面積が4㎡と大きいため、施工性に優れています。
水中施工にも対応可能のため、水替費の軽減もはかれます。 ※1

● 現場製作・リユースが可能

現場の自然石を有効活用した現場製作が可能です。

● 高い強度

個々の自然石は金網と強固に固着されており、石材の高い耐摩耗性により、安定した構造となります。

● 水理特性値取得

(財) 土木研究センターにて水理実験を行い、製品固有の水理特性値を取得しています。



標準タイプ玉石



セービングタイプ割石



階段タイプサビ色

※自然石は地域により種類・色が変わります。

※1 水中施工の適用には制約条件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

標準タイプ

適用勾配1:1.5～ 代表流速～6.5m/s程度
自然石を金網の全面に固着させたタイプです。
標準タイプには、200・300・350・500型の規格があります。



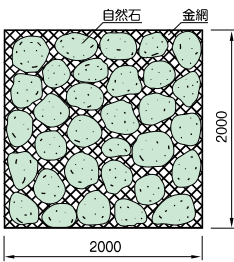
玉石350型



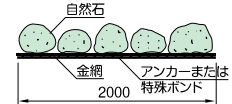
割石350型

製品単体図

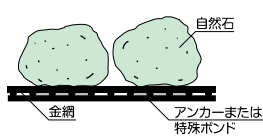
平面図



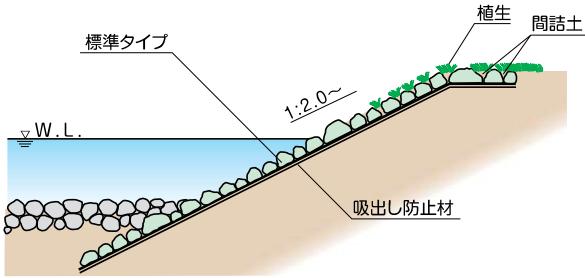
側面図



側面詳細図



標準断面図



※アンカーピン等の滑動防止工を併用することで、
n=1:1.5～1:2.0の勾配にも適用可能です。

規格/数量

規 格	1㎡当りの重量	基本形状 (mm)	間詰土厚	間詰土量	石材参考径
標準タイプ200型	200kg/㎡以上	幅2,000×長さ2,000	15cm	0.085㎡/㎡	φ150～300程度
標準タイプ300型	300kg/㎡以上	幅2,000×長さ2,000	20cm	0.114㎡/㎡	φ200～400程度
標準タイプ350型	350kg/㎡以上	幅2,000×長さ2,000	25cm	0.142㎡/㎡	φ250～450程度
標準タイプ500型	500kg/㎡以上	幅2,000×長さ2,000	35cm	0.216㎡/㎡	φ400～600程度

※製品寸法は法長等に合わせた製作も可能です。その他の規格・重量等の詳細は最寄りの営業所へお問い合わせください。

セービングタイプ

適用勾配1:1.5～ 代表流速～4.0m/s程度
自然石を粗配置(重量が標準タイプに比べ50%)で固着したタイプです。間詰材として現地の自然石や砂礫をより多く活用できるので経済的です。



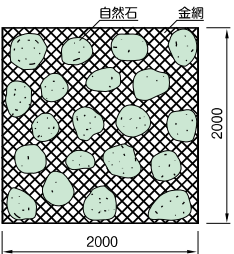
玉石350型



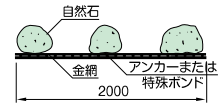
割石350型

製品単体図

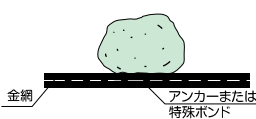
平面図



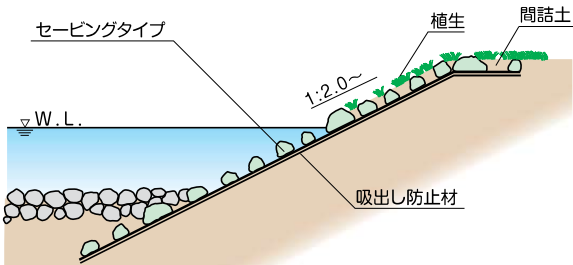
側面図



側面詳細図



標準断面図



※アンカーピン等の滑動防止工を併用することで、
n=1:1.5～1:2.0の勾配にも適用可能です。

規格/数量

規 格	1㎡当りの重量	基本形状 (mm)	間詰土厚	間詰土量	石材参考径
セービングタイプ200型	100kg/㎡以上	幅2,000×長さ2,000	15cm	0.118㎡/㎡	φ150～300程度
セービングタイプ300型	150kg/㎡以上	幅2,000×長さ2,000	20cm	0.157㎡/㎡	φ200～400程度
セービングタイプ350型	175kg/㎡以上	幅2,000×長さ2,000	25cm	0.196㎡/㎡	φ250～450程度

※製品寸法は法長等に合わせた製作も可能です。

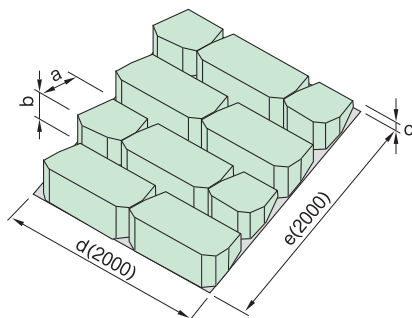
階段タイプ

適用勾配1:1.0～

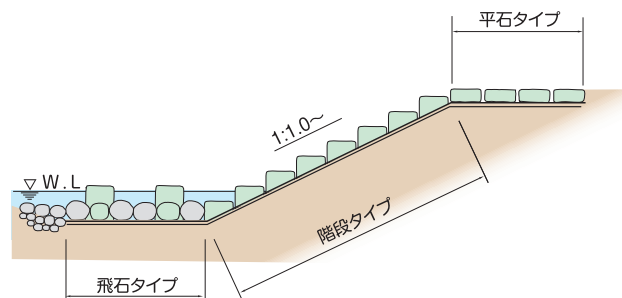
御影石を割肌仕上げで階段状に加工し、金網と一体化したタイプです。
自然石を使用しているため、水辺の景観に馴染み親水護岸に最適です。



製品単体図



標準断面図



※1.0型,1.5型については、アンカーピン等の滑動防止工を併用します。

規格/数量

規 格	適 用 法勾配	基本形状 (mm)					参考重量 (kg/m ²)	自然石色
		a	b	c	d	e		
階段タイプ1.0型	1:1.0	300	225	100	2,000	2,000	410	サビザクラ
階段タイプ1.5型	1:1.5	333	222	70	2,000	2,000	280	サビザクラ
階段タイプ2.0型	1:2.0	447	224	70	2,000	2,000	330	サビザクラ
階段タイプ2.0型S	1:2.0	298	149	70	2,000	2,000	260	サビザクラ
階段タイプ3.0型	1:3.0	474	158	70	2,000	2,000	300	サビザクラ
階段タイプ4.0型	1:4.0	485	121	70	2,000	2,000	260	サビザクラ

※仕様はストーンネット標準タイプに準じます。

※上記寸法は製品仕上がり時のもので、個々の自然石の寸法とは異なります。

※その他の自然石色はご相談ください。

平石タイプ

御影石を割肌仕上げで平石状に加工し、金網と一体化したタイプです。

低水護岸の天端部の保護や歩道等として、親水護岸に最適です。



規格/数量

規 格	個体形状 (mm)	参考重量	自然石色
平石タイプ	450×350×高さ180	350kg/m ²	サビザクラ

※仕様はストーンネット標準タイプに準じます。

※石材寸法はご希望に応じたサイズの製作が可能です。その際、1m²当たりの使用個数や重量は変化します。

※その他の自然石色はご相談ください。

飛石タイプ

親水機能をより高める飛石をストーンネット／マットに固着加工することができます。



規格/数量

規 格	個体形状 (mm)	参考石材重量	自然石色
飛石タイプ丸型	φ400×高さ500	150kg/個	サビザクラ
飛石タイプ角型	400×400×高さ500	180kg/個	サビザクラ

※標準仕様としては、ストーンネット標準タイプ200型に飛石3個を配置します。

※石材寸法・配置レイアウトはご希望に応じた製作が可能です。

※その他の自然石色はご相談ください。

材質/仕様（標準・セービング・階段・平石・飛石）

材質/仕様

名 称	材 質	仕 様
自然石	割石・角とり石・玉石	地域により種類・色が変わります
金網	亜鉛アルミ合金メッキ鉄線 (300g/m ² アルミニウム10%含有)	菱形金網 網目:50mm 線径:金網4mm 骨線6mm

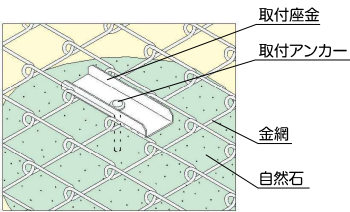
※金網は急勾配タイプを除く仕様となります。
※標準タイプ500型の金網は、補強仕様となります。

固着方法

■ 自然石と基盤材を固着一体化することにより効果を発揮するストーンネット工法は、2種類の固着方法があります。

・アンカー式

■ 自然石に深さ50mmの穴をあけ、金網を挟んだ取付座金の上から特殊アンカーを打込み、金網に固着します。
一部のタイプを除き、この方式を標準としています。



アンカー式 材質/仕様

名 称	材 質	仕 様
取付金具	亜鉛アルミマグネシウム合金メッキ鋼板 (290g/m ² , アルミニウム6% マグネシウム3%含有)	t=1.6mm
取付アンカー	ステンレス(SUS304)	φ6mm, 首下長さ55mm

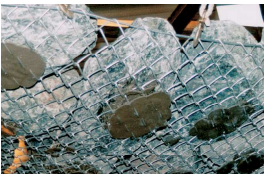
・接着式

■ 特殊ボンドにより、自然石と基盤材（金網、樹脂メッシュ）を面的に固着します。
樹脂メッシュタイプ及び現場状況や製品仕様等により、必要に応じてこの方式を使います。

接着式 材質/仕様

名 称	材 質	仕 様
特殊ボンド	特殊樹脂・無機複合系	樹脂モルタルボンド

※当社の特殊ボンドには、環境ホルモン等水質に影響を与えるような物質は含まれておりません。



線材の耐海水仕様

※ 腐食の強い環境で使用する場合は、耐海水仕様のポリオレフィン樹脂皮膜を施した金網を使用します。

汽水域の低水護岸



静岡県 一宮川 施工後1年半

干潟の生物の生育空間

河川域の干潟では自然石の隙間が貴重な生物の生息空間となり、生態系の構築や水質浄化などに貢献できます。



国土交通省 小瀬川 施工後1年半

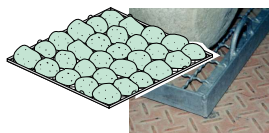
急勾配タイプ

適用勾配1:1.0～1.5 代表流速～4.0m/s程度

急勾配(1:1.0～1:1.5)の法面にストーンネットを敷設する場合は、製品の剛性を向上させた「アングル付」、または「枠鉄筋付き」の金網を使用します。

製品単体

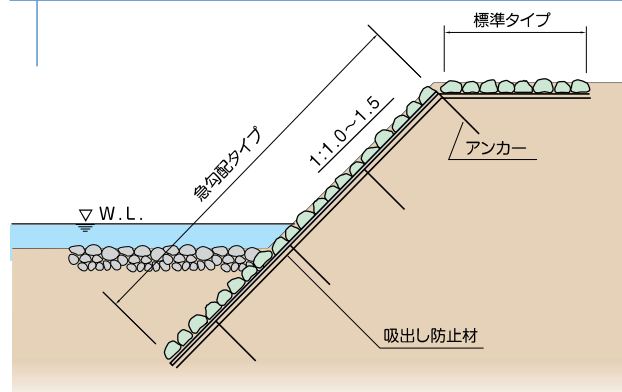
アングル付急勾配タイプ



枠鉄筋付急勾配タイプ



標準断面図



※枠鉄筋付金網は、法長2m以下で、法面上下方向に単列で敷設する場合、アングル付金網は、法面上下方向に、製品を2列以上敷設する場合に使用します。

材質/仕様(アングル付)

名 称	材 質	仕 様
金網	亜鉛メッキ鉄線 (400g/m ²)	クリンプ金網 網目:50mm 線径:金網4mm
アングル	亜鉛メッキ鋼 (400g/m ²)	L40mm×40mm×t5mm

※その他の仕様はストーンネット標準タイプに準じます。

材質/仕様(枠鉄筋付)

名 称	材 質	仕 様
金網	亜鉛メッキ鉄線 (400g/m ²)	クリンプ金網 網目:50mm 線径:金網4mm
枠鉄筋	亜鉛メッキ鉄線 (400g/m ²)	線径9mm

※その他の仕様はストーンネット標準タイプに準じます。

樹脂メッシュタイプ

適用勾配1:1.5～ 代表流速～4.0m/s程度

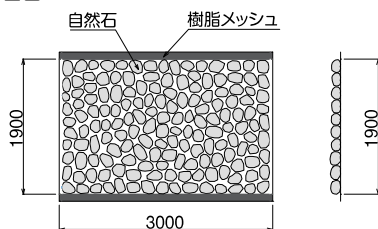
樹脂メッシュタイプは、樹脂メッシュに小径の自然石(φ150mm内外)を特殊製法により一体化した製品で、ため池・調整池・水路・小河川等の護岸法面の浸食防止をはかります。



製品単体

平面図

側面図



規格/数量

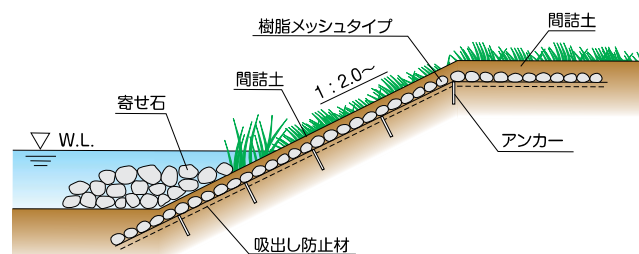
規 格	参考重量	基本形状 (mm)
樹脂メッシュタイプ	130kg/m ²	幅1,900×長さ3,000

材質/仕様

名 称	材 質	仕 様
自然石	φ150mm内外	地域により種類・色が変わります
樹脂メッシュ	ポリエステル繊維	目合寸法:7×8mm,特殊樹脂コーティング
特殊ボンド	特殊樹脂・無機複合系	樹脂モルタルボンド

※当社の樹脂メッシュ及び特殊ボンドには、環境ホルモン等水質に影響を与えるような物質は含まれておりません。

標準断面図



※アンカーピン等の滑動防止工を併用することで、n=1:1.5～1:2.0の勾配にも適用可能です。

施工実績

～経年変化～



国土交通省 木津川

ストーンネット樹脂メッシュタイプ
ストーンネット特殊タイプ

2年後



福岡県 那珂川

ストーンネット標準タイプ

4年後



～実績写真～

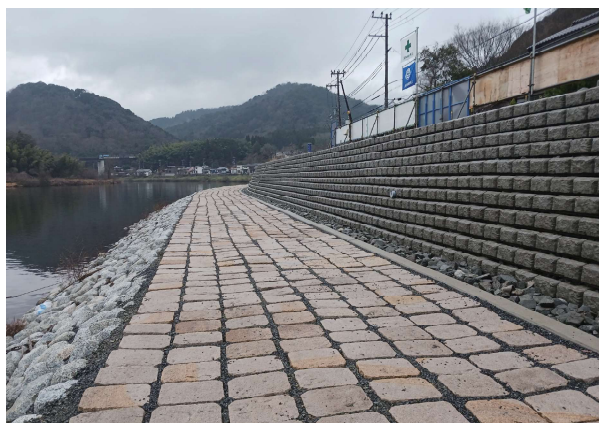


国土交通省 旭川出石地区 ストーンネット階段タイプ耐海水仕様



国土交通省 五ヶ瀬川

ストーンネット標準タイプ



国土交通省 由良川並松地区 ストーンネット標準・平石タイプ



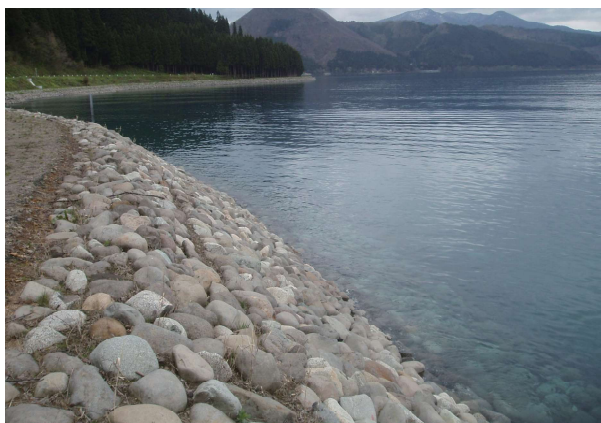
北海道 室蘭港本輪西町護岸 ストーンネット標準タイプ耐海水仕様



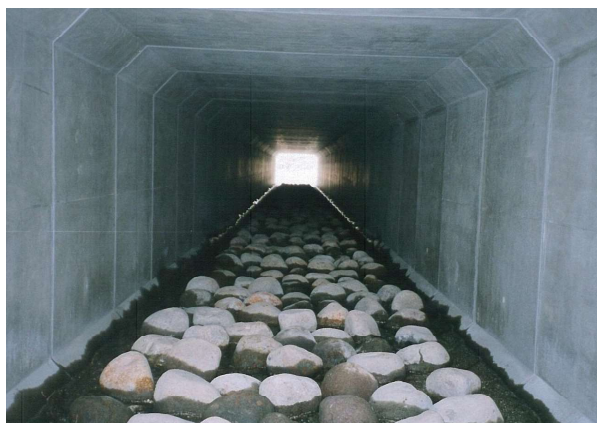
北海道 後志有島地区(地域用水環境整備事業)
ストーンネット階段タイプ



岩手県 須崎川
ストーンネット階段タイプ



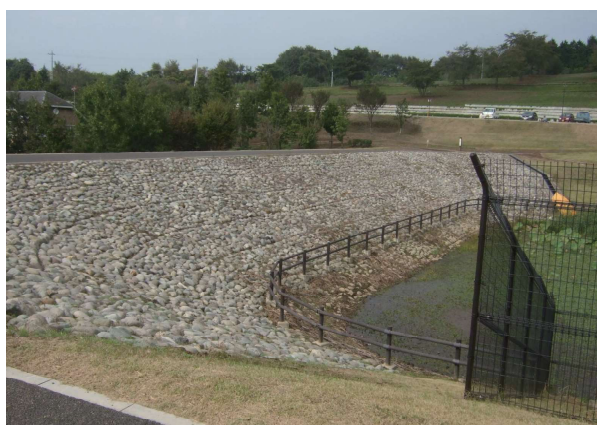
秋田県 田沢湖
ストーンネット樹脂メッシュタイプ



福島県 広域営農団地農道
ストーンネットセービングタイプ



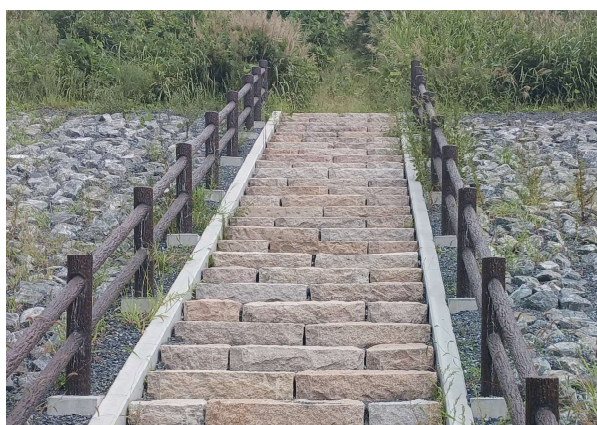
栃木県 赤城第3工区
ストーンネット標準タイプ



群馬県 北部運動公園
ストーンネット標準タイプ



埼玉県 葛西用水路
ストーンネット樹脂メッシュタイプ



埼玉県 円良田湖
ストーンネット標準・階段タイプ

施工実績



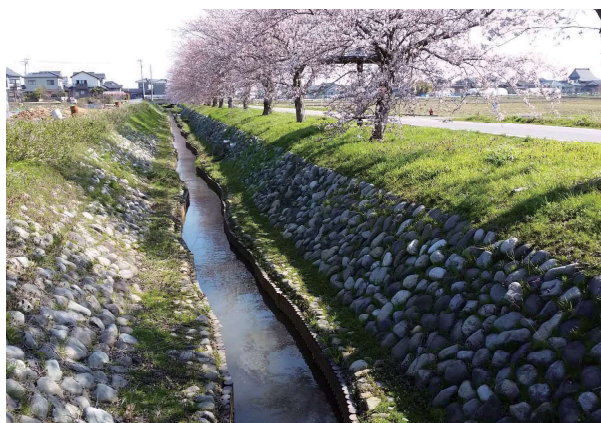
東京都 空堀川

ストーンネット標準タイプ



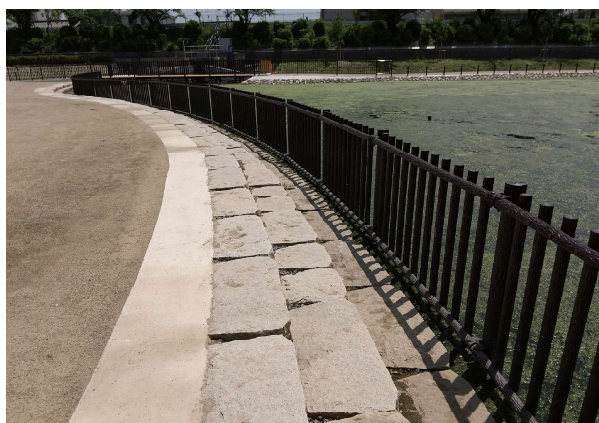
東京都 黒目川

ストーンネットセービングタイプ
ストーンネット標準・飛石・階段・平石タイプ



新潟県 清五郎排水路

ストーンネット標準タイプ



愛知県 川池整備

ストーンネット階段タイプ



愛知県 高里地区

ストーンネット飛石・階段タイプ



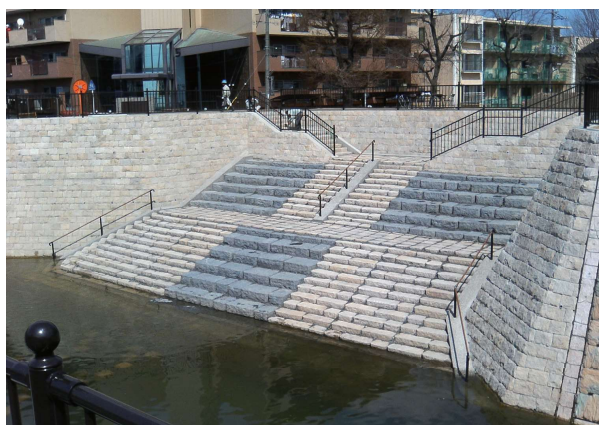
滋賀県 志津小学校

ストーンネット樹脂メッシュタイプ



京都府 遠藤川

ストーンネットセービングタイプ



京都府 西高瀬川(有栖川)

ストーンネット階段特殊タイプ(グレー)
ストーンネット階段・平石タイプ



京都府 玉川 ストーンネット階段・平石・階段特殊タイプ



大阪府 太秦高塚古墳 ストーンネット階段タイプ



兵庫県 円山川 ストーンネットセービングタイプ



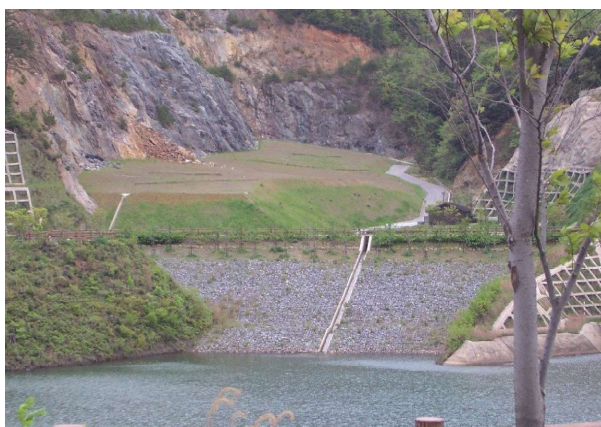
奈良県 米川 ストーンネット樹脂メッシュタイプ



和歌山県 赤木川災害復旧 ストーンネット標準タイプ



和歌山県 鳥の巣海岸 ストーンネット標準タイプ耐海水仕様



島根県 銚子ダム ストーンネット標準タイプ



愛媛県 成谷川災害復旧 ストーンネット標準タイプ

ストーンマット工法^{<特許>}

NETIS番号(KT-990537-V)掲載終了
NNTD1172

ストーンマット工法とは、特殊かごとストーンネットを一体化した製品で、生態系に配慮した護岸・護床・根固工法です。

掃流力の大きな河川に使用できます。

中詰材には現地発生材やコンクリート廃材を活用することもできます。



※自然石は地域により種類・色が変わります。

特 長

● 大きな掃流力に対応

上蓋となるストーンネットと、かご内の中詰材を合わせた重量により大きな掃流力にも抵抗します。

● 多孔質な構造

上蓋のストーンネットやかご部が多孔質な構造のため、水辺の生態系に配慮した工法となります。

● 優れた耐久性

金網表面は自然石で覆われており、転石による磨耗が防げます。

● 上蓋は各種選択可能

上蓋はストーンネットの各種タイプによる対応が可能です。

● リサイクル対応

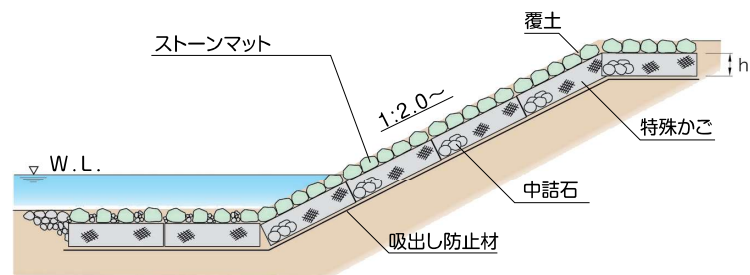
中詰材には現地発生材やコンクリート廃材が使用できます。



護岸・護床工タイプ

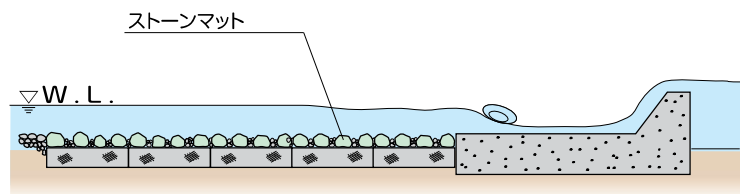
適用勾配1:2.0～ 代表流速～9.5m/s程度
栗石を中詰めした特殊かごと上蓋のストーンネットを連結し、一体化した製品です。
中仕切の側面金網は隣と共用し、底面金網と側面金網を連結コイルで組み立てます。

標準断面図（護岸工）

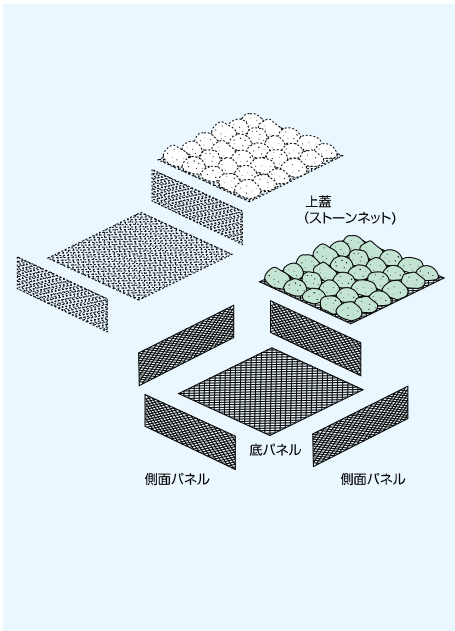


※天端部および垂れ部の摩擦抵抗により、法覆部の滑動を支持可能な場合のみ、
法勾配n=1:1.5～1:2.0の適用を可能とします。

標準断面図（護床工）



組立図



規格/数量

規 格	特殊かご部基本形状 (mm)			特殊かご部		上蓋部ストーン ネット重量※1	製品重量
	幅	長さ	高さh	中詰材体積	中詰材重量※2		
護岸・護床工タイプ320型	2,000	2,000	320	0.32m ³ /m ²	0.51t/m ²	0.35t/m ²	0.86t/m ²
護岸・護床工タイプ400型	2,000	2,000	400	0.40m ³ /m ²	0.64t/m ²	0.35t/m ²	0.99t/m ²
護岸・護床工タイプ480型	2,000	2,000	480	0.48m ³ /m ²	0.77t/m ²	0.35t/m ²	1.12t/m ²
護岸・護床工タイプ560型	2,000	2,000	560	0.56m ³ /m ²	0.90t/m ²	0.35t/m ²	1.25t/m ²

※1 上蓋部のストーンネットは標準タイプ350型の場合（各種タイプを選択できます）。上蓋の規格はストーンネットに準じます。

※2 中詰材はrs=1.6t/m³として算定しています。

特殊かごの材質/仕様

材質/仕様

名 称	材 質	仕 様	備 考
底金網 側金網 連結コイル	亜鉛アルミ合金メッキ鉄線 (300g/m ² アルミニウム10%含有)	菱形金網 網目:100mm 線径:金網4mm 骨線6mm 連結コイル5mm	耐海水仕様もあります
連結金具	溶融亜鉛メッキ処理	φ8mm	

※上蓋の材質/仕様はストーンネットに準じます。

施工実績

～経年変化～



大阪府 陶器川

ストーンマット護岸・護床タイプ
(上蓋標準・セービングタイプ)

4年後



東京都 善福寺川

ストーンマット護床タイプ

5年後



～実績写真～



国土交通省 法勝寺川

ストーンマット飛石(丸型)タイプ



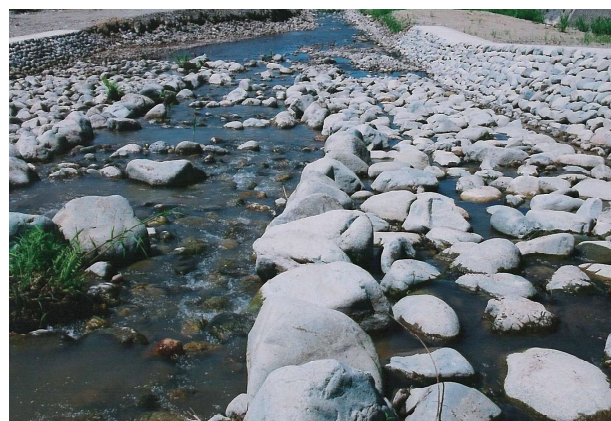
農林水産省 大谷幹線遊水池

ストーンマット飛石タイプ



青森県 今別川

ストーンマット護岸・護床タイプ
(上蓋特殊タイプ)



山形県 上台川

ストーンマット護岸・護床タイプ
(上蓋特殊タイプ)



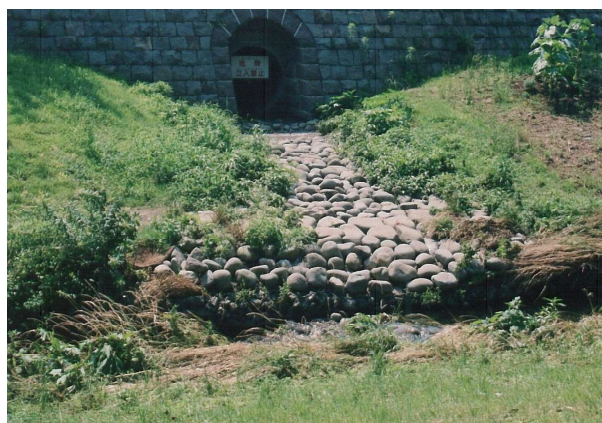
埼玉県 越戸川

ストーンマット護床タイプ



東京都 石神井川

ストーンマット護床タイプ



神奈川県 和泉川

ストーンマット護岸・護床タイプ



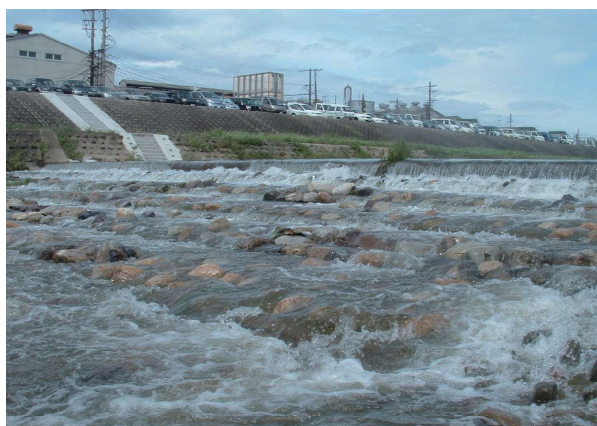
福井県 遠敷川

ストーンマット護岸タイプ
ストーンマット特殊タイプ



岐阜県 木曽川水系桂川

ストーンマット護床タイプ



大阪府 樫井川

ストーンマット護床タイプ
(上蓋特殊タイプ)



兵庫県 東条川

ストーンマット飛石タイプ



奈良県 柳田川

ストーンマット飛石タイプ

ストーンネット施工順序



1 法面整形



2 吸出し防止材敷設



3 ストーンネット敷設

専用吊り金具を使用してストーンネットを吊り上げ、下端より順次指定の位置に敷設します。



4 連結金具で結束

連結金具を使用し、製品外周部の骨線(φ6mm)を連結します。



5 覆土・詰石

早期に自然状態を回復するために空隙部に覆土をおこないます。



6 植生回復

ストーンマット施工順序



1 法面整形



2 吸出し防止材敷設



3 かご部組立

かご部を連結コイルで連結します。



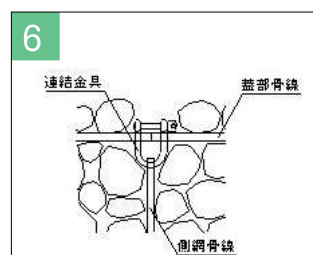
4 中詰材投入

栗石をかご部に中詰めします。



5 ストーンネット据付

専用の吊り金具でストーンネットを吊り上げ敷設します。



6 かご部と上蓋部を連結金具で連結



7 間詰土または詰石



8 植生回復

※施工の詳細については別途「施工要領」をご参照ください。

ストーンネット水中施工

適用勾配1:2.0～ 法長最大8m程度まで
ストーンネットは現場条件により、水中施工が可能です。

特 長

1. 水替えを必要としないので、施工コストの低減が図れます。
2. あらかじめ複数の製品を連結し、隣り合う製品を重ね合わせる
ので、水中での連結作業を必要としません。
3. 吸出し防止材も製品と一体化して敷設することが可能です。



水中施工用吊り金具全景

施工順序



連結金具を用いて複数の製品を一体化します。



吊り金具を所定の長さに固定し、フックを確実に製品に掛けます。このとき吸出し防止材も併せて一体化します。



フック掛けを確認し、製品を吊り上げます。



所定の位置に設置。隣接部は金網部分を重ね合わせます。

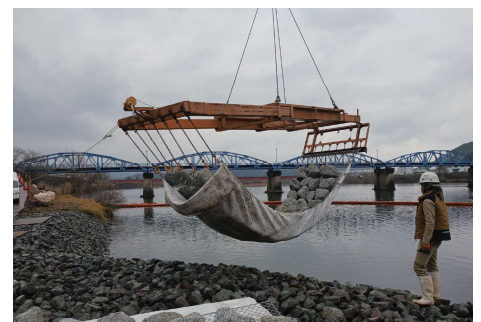
実績写真（水中施工）



国土交通省 魚野川

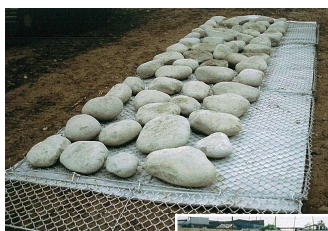


国土交通省 肱川



国土交通省 由良川

新潟県 五十嵐川改修事務所 五十嵐川 セービングタイプ



施工直後



1. 水理安定検討

ストーンネット工法における水理安定検討は、「護岸の力学設計法」(財団法人国土開発技術センター)に基づいておこないます。

本工法は自然石と金網とを特殊製法により一体化した製品であることから、「滑動・群体」モデルによる安定性の照査をおこないます。

水理特性値(揚力係数・抗力係数・相当粗度等)は財団法人土木研究センターにて取得しています。

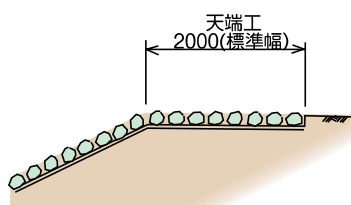
詳細については、最寄の営業所または、本社技術課までお問い合わせください。



2. 設計のポイント

(1) 天端工の検討

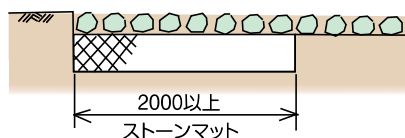
低水護岸では増水時の上端部保護のため、原則として天端工を設置します。天端巾は2mを標準としますが、計画地付近の既設護岸の状況も考慮します。



増水時状況 (参考)

(2) 上下流端部の検討

上下流端部の洗掘、めくれ、吸出しを防ぐため、ストーンネットでは小口保護として、ストーンマットの設置を薦めます。



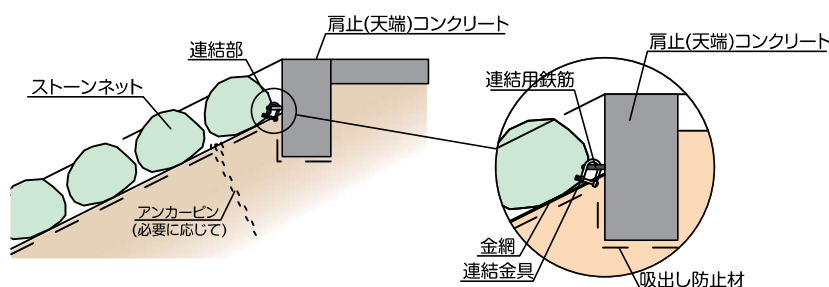
※端部にストーンマットを幅2.0mを基準として設置します。



3日後

(3) 法肩部の保護

肩止コンクリートを設ける低水護岸の場合は、護岸法肩部を保護するため、肩止コンクリートとストーンネットの連結を原則とします。また、必要に応じてアンカーピンを併用します。



※設計の詳細については別途「設計要領」をご参照ください。

3. 固着力強度

自然石と金網の固着方法は、アンカー式と接着式の2種類からなり、両方式共に河川の掃流力を始めとする外力に耐えうる固着力を確保し、耐久性にも優れた素材を使用しています。各規格における固着力強度は、安定した機能確保を図るため右表のように定めています。

固着力強度
(アンカー式、接着式共通)

規 格	固着強度
樹脂メッシュ	50kg/個以上
200型	100kg/個以上
300型	150kg/個以上
350型	200kg/個以上

4. 特殊ボンド

特殊ボンドは特殊樹脂・無機複合系の高機能特殊ボンドを使用しております。
また、水への溶解性について試験を実施しており、水質等への影響がないことを確認しています。環境省が公表している環境ホルモン等の化学物質も含まれておりません。

1/1

試験結果報告書

環境工学株式会社 設

依頼料 3,450,450

発注日：平成14年 8 月 1 日



印 日本経済産業省
国 環境省
庁 環境政策課
課 環境材料政策課資源室長
〒100-8501 東京都千代田区千代田

		受 発 票 号	受 発 票 日
品 名		試料受付日	平成15年 7 月 2 日
ウレタンモルト付ボード 3×2.0×0.6m ² 以内		試料採掘日	平成 一 月 一 日
製 造 者		試験依頼者	提 出
環境工学株式会社		試 料 長	1

試 験 項 目	成 績	備 考
		1 JWWA K-30-100 (木質繊維質を主成分とする繊維強化材) [抽出 試験]
弾 度 ⁽¹⁾	0.3級以下	0.5級以下
色	0.5級以下	1度以下
炭ヤンゲン数 の10%増減 ⁽²⁾	0.1mg/L	2mg/L 以下
汚染物質の検出率 ⁽³⁾	0.5mg/L	0.7mg/L 以下
臭 気	臭気でない	臭気でないこと
味	臭気でない	臭気でないこと
シ ー	検出しない	検出しないこと
フ ェ ノ ール	検出率(0.0.1mg/L以下) 炭化率(0.0.9.9mg/L)以下	0.005mg/L以下
エピクロヒリン	検出しない	検出しないこと
ア ミ ン	検出率(0.0.1mg/L以下) 炭化率(0.0.1mg/L)以下	検出しないこと
(1222) ⁽⁴⁾ (177-178) ⁽⁴⁾	検出しない	検出しないこと

注(1)：弾度、炭化、炭ヤンゲン、フエノール汚染物質及びエピクロヒリンの検出率、汚染率との目安である。
 備考：試験は、試験で検出率と一致の検出値は、検出率でなく炭化率にレポートした。

*本報告に添付する報告書は、報告に提出された報告書と同等と見なす。

5. 金網の耐久性

金網の標準仕様である「亜鉛アルミ合金メッキ鉄線 (300g/m² アルミニウム10%含有)」は、鉄線のメッキ被膜部が消耗するまでの期間を耐用年数としています。

海水・汽水域や強酸・強アルカリ環境を除く、一般的な中性水質下 (pH5～9) においては、被膜の9割が消耗するまでに30年以上と考えられています。土中においても同様で、隣接水域や地下水の水質、耕作状態など問題がない場合においては、同様の消耗と考えられます。そのため、金網の耐用年数は、30年以上あると判断されます。



環境工学株式会社

<https://www.kankyo-kogaku.co.jp/>

e-mail eigyo@kankyo-kogaku.co.jp



グリーンインフラ
自然と共に創る社会インフラ

本 社	〒190-0022	東京都立川市錦町2-6-5	立川三恵ビル4F
		TEL.042-525-7151	FAX.042-525-7033
環境防災事業部	〒190-0022	東京都立川市錦町2-6-5	立川三恵ビル4F
		TEL.042-525-7151	FAX.042-525-7033
盛岡営業所	〒020-0021	岩手県盛岡市中央通1-7-35	
		コアフィールドモリオカ (旧三井生命盛岡ビル) 1F	
		TEL.022-267-1065	FAX.022-267-1953
仙台営業所	〒980-0014	宮城県仙台市青葉区本町1-13-24	錦ビル6F
		TEL.022-267-1065	FAX.022-267-1953
東京営業所	〒190-0022	東京都立川市錦町2-6-5	立川三恵ビル4F
		TEL.042-525-7050	FAX.042-526-6313
大阪営業所	〒532-0011	大阪府大阪市淀川区西中島3-10-12	サムティ西中島202
		TEL.06-6307-6921	FAX.06-6307-6923
福岡営業所	〒812-0011	福岡県福岡市博多区博多駅前2-12-9	第6グリーンビル4F
		TEL.092-418-1451	FAX.092-418-1452

岩手県二戸工場	秋田県大館工場	秋田県男鹿工場	福島県南相馬工場	群馬県伊勢崎工場	千葉県山武工場
長野県安曇野工場	静岡県川根工場	三重県阿山工場	三重県三田工場	三重県大紀工場	奈良県御所工場
奈良県御所御羅工場	和歌山県和歌山工場	岡山県和気工場	鳥取県八頭工場	山口県阿東工場	山口県徳地工場
高知県吉川工場	高知県須崎下分工場	高知県四万十下関地工場	高知県安芸工場	高知県本山工場	愛媛県長浜工場
徳島県海部工場	佐賀県鳥栖工場	熊本県あさぎり工場	熊本県秋津工場	熊本県菊池大津工場	熊本県小川工場
熊本県宇土工場	熊本県甲佐工場	大分県日田工場	福岡県鞍手工場	福岡県うきは工場	宮崎県都城工場
鹿児島県鹿屋工場					

※このカタログの記載内容は、製品改良等により予告無しに変更する場合がございます。